

<h1>ニュースミント</h1>	第 22 号	記 事	映画英語教材シリーズ完成
	2012 年		ついに IE9 が対応
	6 月 1 日(金)	お知らせ	英語学会企画が 3 本
	発行者 田淵龍二	お得情報	10 万円以下でスタート

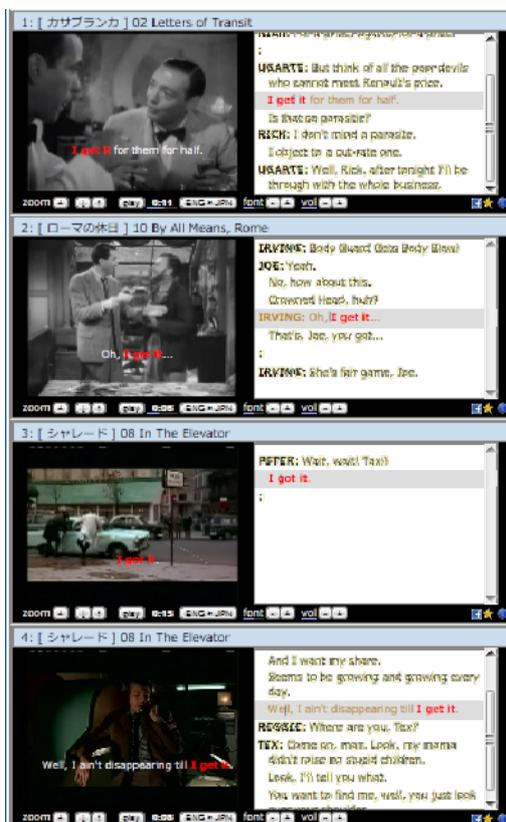
 クラウド型 e-ラーニング サービス

映画英語教材 セリーフ 完成!

セリーフ Seleaf とは、文字で会話シーンを検索するサイト。ヒットするのはすべて定評ある名作映画のシーンだ。

例えば「I get it」で検索すると4つのシーンがヒットする。見出し語検索だから got も拾ってくれる。

1. I get it for them for half.
2. Oh, I get it...
3. I got it.
4. Well, I ain't disappearing till I get it.



ヒットした4つの場面が同時に表示される

play ボタンをクリックすると、「I get it」を含む会話シーンが20秒ほど再生される。素敵な映画のストーリーと俳優の演技や表情を見ながら発音を聞くことができる。

ほんの10年前までは夢だと思われていたことが、ついに手軽に実現できるようになった。

最新クラウドだから 面倒なインストール無用

セリーフはすべてクラウド (Cloud Computing) からできている。クラウドとは最近の先端的ネットシステムで、プログラムやコンテンツなど必要なソフトがネット上にアップされている。だから、ブラウザでそのサイトを開くだけですぐにサービスを受けることができる。面倒なインストールは必要ない。

最大の利点は、学校の授業で使っているものがそのまま自宅や出先で利用できることだ。無線 LAN があれば電車の中でも続きをすることができる。

リスニングやシャドーイング 映画のシーンでドリル

セリーフにはドリルも付属していて、これがすごい。ドリルには活動系と解答系があり、発声訓練と聞き取り訓練をバランスよくできるよう工夫されている。例えば活動系のスキット機能を使うと、映画のシーンから数十秒の場面を選び出しペアでロールプレイができる。配役ごとに字幕を彩色できるのでわかりやすいと好評だ。解答系では聞きやすさを科学した分類に基づき段階を追ってスキルアップできる仕組みが取り入れられている。



セリーフは配役ごとに青黄緑で彩色できる

インターネット エクスプローラでも Seleaf が動き始めた

e-ラーニング検索サイト・セリーフを公開して1年が経った5月のある日のこと、久しぶりにMS IE9(インターネット エクスプローラ)を使って Seleaf にアクセスしたところ、動画がサクサクと動くことに気づいた。感動の一瞬だ。つい最近までは動画が滑らかに動かなかったのだから。

インターネットには最新型のHTML5と言う規格がある。動画の再生や図形の描画などで最先端の便利な機能が使えるようにするための規格だ。2004年に定められたものの、その規格どおり動作するブラウザはまだ少ない。つまり、HTML5規格でセリーフを作っても、一般利用者のコンピュータで動くとは限らないわけだ。

去年の5月に公開したときはグーグルのクロム(Google Chrome)だけがHTML5のビデオタグに対応していた。しかし日本でクロムを使っているのは10%ちょっとしかいない。実際ほとんどの学校ではインターネッ

ト エクスプローラを導入している。だからセリーフを使いたい学校にはクロムのインストールをお願いしてきた。

それが、この5月からはどうとうインターネット エクスプローラ(MS IE9)でもセリーフが動くようになった。こんなうれしいことはない。なぜなら、インターネット エクスプローラのシェアは5割にもなるからだ。

ただ同じインターネット エクスプローラでもバージョンの違いがあって、動くのは最新のIE9だけ。旧型のIE8では動かない。それでもIE9のシェアは3割近くある。

ちなみに、IE9はウィンドウズのビスタかセブン上で動作し、XPでは動かない。

いずれにしろ時間と共にセリーフが動作できるブラウザが確実に増えていくことが明確となった。「開かれた検索サイト」としてセリーフの出番がますます多くなることを予見させる出来事であった。

英語学会でセリーフ関連のシンポと研究発表3本

この夏(8月7~9日甲南大学・神戸)で開催される英語学会(外国語教育メディア学会LET)でセリーフ関連の企画が3つ予定されている。

- (1) **シンポジウム**: 映像データベース教育利用の現状と未来 --- 開かれた検索サイトを目指して
- (2) **研究発表**: 英語音声教育における聞きやすさの研究 --- e-ラーニングでの学習履歴解析
- (3) **共同研究発表**: チャンク単位の音声訓練が読解効率に与える影響

▼ 一つ目の「映像データベース教育利用の現状と未来」では、Seleaf や YouTube などネット上で手軽に利用できる動画サイトを使った授業の紹介と今後の動向を探る。早稲田大、東洋大、首都大学東京の先生方にミント音声教育研究所の田淵も加わって楽しい企画を準備中だ。

▼ 二つ目の「英語音声教育における聞きやすさの研究」はセリーフ・ドリル(Seleaf Drill)を利用したユーザー(早稲田大学の先生の協力で138名の大学生が参加)のデータ分析を通して、どんな音声が聞きやすいのか、どんな条件が聞きにくくするのかを探求した結果を報告する。

▼ 三つ目の「チャンク単位の音声訓練が読解効率に与える影響」は首都大、東洋、早稲田、恵泉女学園、西武文理の先生方との科研費の一環。プレーヤーミントのフレーズ機能を使った音読練習が文章の読解にも効果的であることを示そうと言う意欲的な実践研究。

セリーフ アカデミー (有料)
リリース記念特別サービス

1ユニット
10万円以下でスタート



お
得
情
報

詳しくはネットかメールで

URL www.mintap.com/?price

Eメール tabuchiryuji@nifty.ne.jp



セリーフ Seleaf (フリー) はこちらから

www.mintap.com/